

# 平成30年度当初予算案

(平成29年度2月補正含む)

## 主要事項説明資料

農 林 水 産 部

# 主要事項説明資料目次

農 林 水 産 部

ページ	事業名	担当課
1	農村型小規模多機能自治推進事業費	農村振興課、経営支援・担い手育成課
2	「公共員」配置推進費	農村振興課
3	京の米農家維持緊急対策事業費	各課
4	森林水源地域の保全等推進費	林務課
5	京都農人材育成総合対策事業費	農政課、経営支援・担い手育成課
6	中山間地域等直接支払事業費	農村振興課
7	京都移住促進プロジェクト事業費	共通
8	「京のプレミアム米」創造事業費	農産課
9	京都農業経営強化事業費	経営支援・担い手育成課、農産課
10	新集落営農総合対策事業費	経営支援・担い手育成課
11	京力農場づくり事業費	経営支援・担い手育成課
12	京の食6次化ビジネス創出支援事業費	各課
13	「おいしい京都」府内戦略事業費	流通・ブランド戦略課
14	耕作放棄地再生推進事業費	経営支援・担い手育成課
15	「おいしい京都」首都圏戦略事業費	各課
16	3万農家総元気づくり事業費	経営支援・担い手育成課、 流通・ブランド戦略課
17	農林女子の活躍支援事業費	経営支援・担い手育成課、 流通・ブランド戦略課
18	「おいしい京都」世界戦略事業費	流通・ブランド戦略課、畜産課
19	京野菜スクールガーデン事業費	食の安心・安全推進課
20	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	食の安心・安全推進課
21	食の <sup>み</sup> 味わい故郷づくり事業費	食の安心・安全推進課
22	インバウンドの食の安心・安全推進事業費	食の安心・安全推進課
23	京のおもてなし <sup>はなぐだものがたり</sup> 「花果物語」文化発信事業費	農産課
24	卸売市場輸出拠点化事業費	流通・ブランド戦略課、畜産課
25	アグリイノベーション創出事業費	流通・ブランド戦略課
26	宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費	農産課
27	京都酪農「牛づくり・草づくり」事業費	畜産課
28	畜産ブランド・収益力強化事業費	畜産課
29	京都牛輸出促進1億円事業費	畜産課
30	農地集積規模拡大支援事業費	経営支援・担い手育成課
31	農と環境を守る地域協働活動支援事業費	農村振興課
32	林業「森世紀」創造戦略事業費	林務課、森づくり推進課
33	豊かな森林継承事業費	森づくり推進課
34	京都モデルフォレスト推進事業費	森づくり推進課
35	災害に強い保安林整備事業費	森づくり推進課
36	有害鳥獣総合対策事業費	農村振興課
37	未来へ羽ばたく京都の漁業を育てる事業費	水産課
38	農林水産業基盤整備事業費	共通

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農村型小規模多機能自治推進事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	201,540千円	国庫	起債	その他	一般財源
		40,500	—	8,000	153,040
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>米政策の転換や農山漁村の過疎高齢化が進む中、小規模農家も含めた農山漁村全体を守る地域活動を強化するため、外部人材の活用を含めた地域の基盤づくりや、地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業と提携したビジネスへの発展まで一体的に支援し、トータルマネジメントを行う農山漁村コミュニティ（農村型CMO（※））を形成する。</p> <p>（※）農村型CMO 地域活動と収益活動を一体的に運営する農村コミュニティ法人</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 農山漁村コミュニティ維持強化学業費（一部新規） 102,500千円①② 地域内外の人材の巻き込み、コミュニティの組織化等活動の基盤づくりを支援</p> <p>(2) 農山漁村ビジネス強化学業費（新規） 58,000千円 ① 地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業参画のビジネス、コミュニティ組織の法人化を支援</p> <p>(3) 農山漁村コミュニティ伴走支援事業費 39,040千円 ① 里の仕事人（府職員）、里の公共員（半公半民）の配置・派遣等により、組織づくりからビジネス展開まで地域活動を伴走支援</p> <p>(4) 農山漁村集落協働支援事業費（新規） 2,000千円 ① 外部人材の地域へのあっせんや、地域活動に協力する企業等の掘り起こし等により、農山漁村集落と地域外との協働活動を促進</p>				
担当課・担当名	①農村振興課 里力再生担当 ②経営支援・担い手育成課 農地担当		課・担当 電話番号	075-414-4906 075-414-4902	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農村型小規模多機能自治推進事業費 農山漁村コミュニティ維持強化事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	102,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
		5,500	－	6,000	91,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 地域内外の人材の巻き込み、コミュニティの組織化等活動の基盤づくりを支援</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 新農山漁村コミュニティ形成支援（新規） A</b> コミュニティが方向性や課題を共有し、移住促進などの「コミュニティ維持強化」や「なりわい」づくりなどの「ビジネス強化」に向けて行う計画づくりを支援 補助率等：1/2（補助対象事業費：上限1,000千円）</p> <p><b>(2) 参加型住民（地域外ファン）づくり（新規） A</b> 地域の協働活動などに参画する参加型住民（地域外ファン）を増やすため、地域が実施するフィールドワーク活動などを支援 定額補助（上限200千円）</p> <p><b>(3) 地域営農継続支援（耕作放棄地再生推進事業費の一部）（新規） B</b> 半農半Xの実践に必要な小型農業用機械の整備を支援 補助率等：府1/3、市町村1/3（補助対象事業費：上限1,500千円）</p> <p><b>(4) 空家改修移住促進（京都で「夢実現」住まいづくり事業費の一部） A</b> ①移住促進住宅整備事業 取得又は賃借等した空家の改修に要する経費を支援 補助率等：府1/2、市町村1/2（補助対象事業費：上限1,800千円） ②空家流動化促進事業 空家を移住者に売却・賃貸するために必要な家財の撤去等を支援 補助率等：府1/2、市町村1/2（補助対象事業費：上限100千円）</p> <p><b>(5) 野生鳥獣生活被害防止対策（新規） A</b> 通学路などの生活圏内におけるイノシシ等の出没情報を把握し、防護柵を設置するなど、生活被害を防止する取組を支援 補助率等：1/2（過疎化・高齢化地域は2/3以内）（補助対象事業費：上限4,500千円）</p>				
担当課・担当名	A 農 村 振 興 課	移 住 促 進 担 当 里 力 再 生 担 当	課・担当 電話番号	075-414-4906 // 075-414-4902	
	B 経 営 支 援 ・ 担 い 手 育 成 課	農 地 担 当			

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農村型小規模多機能自治推進事業費 農山漁村ビジネス強化事業費		新規・ 継続の別		新規
予算額	58,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		35,000	—	—	23,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地域資源を活用した「なりわい」づくりから企業参画のビジネス、コミュニティ組織の法人化を支援</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 「なりわい」づくり 地域が自ら経営する「なりわい」の創出や発展の取組を支援 補助率等：1/2(過疎化・高齢化地域は2/3以内)(補助対象事業費：上限4,500千円)</p> <p>(2) ジビエ利用促進（有害鳥獣総合対策事業費の一部） 捕獲個体のジビエ利用を促進する狩猟捕獲等を支援</p> <p>(3) 農山漁村ビジネス発展 地域資源を活かした経済活動について、サービス系企業等を誘引・提携して展開・拡充するための経費を支援し、経済界やDMO等とも連携して地域外へ発信 補助率等：2/3以内（補助対象事業費：上限15,000千円）</p> <p>(4) 農山漁村コミュニティ体制強化 地域のトータルマネジメントを発揮するための法人化や農村型CMOの設立に向けて、専門家による指導を受けるための経費等を支援 補助率等：1/2（補助対象事業費：上限1,000千円）</p>				
担当課・担当名	農 村 振 興 課 里 力 再 生 担 当 野 生 鳥 獣 担 当		課・担当 電話番号		075-414-4906 075-414-5023

平成30年度当初予算案主要事項(平成29年度2月補正含む)説明

政策企画部  
府民生活部  
農林水産部

事業名	「公共員」配置推進費		新規・ 継続の別	継 続																									
予算額	43,039千円		国庫	起債	その他	一般財源																							
			3,040	—	—	39,999																							
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 地域に居住し、地域課題解決のための公共的役割を担う「公共員」を配置する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p>																												
目的 対象 方法等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称 (所属)</th> <th>まちの公共員 (府民力推進課)</th> <th>里の公共員 (農村振興課)</th> <th>コミュニティ・ コンビニ公共員 (計画推進課)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目的</td> <td>地域に定着して多様な主体と協働しながら特定の地域課題に対する解決策の創出と推進をマネジメント</td> <td>地域に居住し、じっくりと長期的に地域の維持・発展をサポートする人材を配置し、農山漁村集落の地域活動を伴走支援</td> <td>「コミュニティ・コンビニ」(小さな拠点の京都モデル)において、地域と企業等が連携して行う持続可能なサービスの整備・運営を支援</td> </tr> <tr> <td>実施 手法</td> <td colspan="3">府が公募の上、直接雇用(非常勤職員)し、現地に配置</td> </tr> <tr> <td>配 置 期 間</td> <td colspan="3">3年から5年を想定</td> </tr> <tr> <td>配 置 数</td> <td>3名(継続2名、選考中1名)</td> <td>15名</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>業 務 内 容 (例)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ワークショップの開催</li> <li>▶ 目標・行動計画・グループづくりのための委員会の開催</li> <li>▶ 地域の人材、資源等を組み合わせた協働事業の実施など</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 地域の魅力ある資源の活用</li> <li>▶ 農林水産業等地場産業の振興</li> <li>▶ 新たな「なりわい」の創出や発展の支援など</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 地域と企業の連携をつくり、生活に資する新サービスの構築・運営など</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>					名称 (所属)	まちの公共員 (府民力推進課)	里の公共員 (農村振興課)	コミュニティ・ コンビニ公共員 (計画推進課)	目的	地域に定着して多様な主体と協働しながら特定の地域課題に対する解決策の創出と推進をマネジメント	地域に居住し、じっくりと長期的に地域の維持・発展をサポートする人材を配置し、農山漁村集落の地域活動を伴走支援	「コミュニティ・コンビニ」(小さな拠点の京都モデル)において、地域と企業等が連携して行う持続可能なサービスの整備・運営を支援	実施 手法	府が公募の上、直接雇用(非常勤職員)し、現地に配置			配 置 期 間	3年から5年を想定			配 置 数	3名(継続2名、選考中1名)	15名	4名	業 務 内 容 (例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ワークショップの開催</li> <li>▶ 目標・行動計画・グループづくりのための委員会の開催</li> <li>▶ 地域の人材、資源等を組み合わせた協働事業の実施など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 地域の魅力ある資源の活用</li> <li>▶ 農林水産業等地場産業の振興</li> <li>▶ 新たな「なりわい」の創出や発展の支援など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 地域と企業の連携をつくり、生活に資する新サービスの構築・運営など</li> </ul>
名称 (所属)	まちの公共員 (府民力推進課)	里の公共員 (農村振興課)	コミュニティ・ コンビニ公共員 (計画推進課)																										
目的	地域に定着して多様な主体と協働しながら特定の地域課題に対する解決策の創出と推進をマネジメント	地域に居住し、じっくりと長期的に地域の維持・発展をサポートする人材を配置し、農山漁村集落の地域活動を伴走支援	「コミュニティ・コンビニ」(小さな拠点の京都モデル)において、地域と企業等が連携して行う持続可能なサービスの整備・運営を支援																										
実施 手法	府が公募の上、直接雇用(非常勤職員)し、現地に配置																												
配 置 期 間	3年から5年を想定																												
配 置 数	3名(継続2名、選考中1名)	15名	4名																										
業 務 内 容 (例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ワークショップの開催</li> <li>▶ 目標・行動計画・グループづくりのための委員会の開催</li> <li>▶ 地域の人材、資源等を組み合わせた協働事業の実施など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 地域の魅力ある資源の活用</li> <li>▶ 農林水産業等地場産業の振興</li> <li>▶ 新たな「なりわい」の創出や発展の支援など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 地域と企業の連携をつくり、生活に資する新サービスの構築・運営など</li> </ul>																										
担当課・担当名	計画推進課 府民力推進課 農村振興課	計画・地域担当 地域力再生担当 里力再生担当	課・担当 電話番号	075-414-4351 075-414-4452 075-414-4906																									

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	京の米農家維持緊急対策事業費		新規・ 継続の別		一部新規	
予算額	220,212千円		国庫	起債	その他	一般財源
			58,100	70,000	-	92,112
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>平成30年度の国の米政策の見直しを踏まえ、農家が収益を確保するための緊急対策を展開する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1)米生産低コスト化緊急対策事業費 45,000千円 ② 米の生産の効率化に必要な大型の共同機械等の導入や、農業用施設の予防的修繕などのアセットマネジメントの取組を支援</p> <p>(2)米価向上・販路拡大緊急対策事業費 6,500千円 ② おいしい米コンテストの開催や社員食堂等向けの多収の主食用米などの新たな販路を拡大する取組を支援</p> <p>(3)米転換作物生産拡大緊急対策事業費 168,712千円①②③ 経営相談等のソフト面と、共同機械やパイプハウス等整備のハード面の両面の支援で米から高収益作物等への転換を進め、所得拡大に向けた取組を支援</p>					
担当課・担当名	①経営支援・担い手育成課 ②農 産 課 ③畜 産 課	農業農村創生担当 京の米・豆・保険担当 京野菜振興担当 畜産振興担当	課・担当 電話番号		075-414-4914 075-414-4953 075-414-4944 075-414-4983	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	京の米農家維持緊急対策事業費 米生産低コスト化緊急対策事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	45,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	-	45,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>米の生産の効率化に必要な大型の共同機械等の導入や、農業用施設の予防的修繕などのアセットマネジメントの取組を支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1)共同機械導入で低コスト生産支援 <b>40,000千円</b>                  需要に対応した生産の効率化に必要な大型機械等（コンバイン、精米機等）の導入を支援                  補助率：4/10 以内（概ね集落全域の作業を行う組織、農地中間管理事業による農地集積、先進的技術を導入する場合は1/2 以内）</p> <p>(2)アセットマネジメントの取組 <b>5,000千円</b>                  ミニライスセンターや貯蔵施設等の農業用施設の予防的な機能保全対策により、施設の長寿命化を図り、生産コストを低減                  補助率：1/4 以内</p>				
担当課・担当名	農 産 課 京の米・豆・保険担当	課・担当	電話番号	075-414-4953	



平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	京の米農家維持緊急対策事業費 米価向上・販路拡大緊急対策事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	6,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	-	6,500
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> おいしい米コンテストの開催や、社員食堂等向けの多収の主食用米などの新たな販路を拡大する取組を支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>市場評価の向上対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市場評価の向上を図るため、おいしいお米コンテストを開催 4,000千円</li> <li>社員食堂等向けの多収の主食用米などの新たな販路を拡大する取組（試験栽培等）を支援（一部新規） 2,500千円 補助率等：1/2以内＜補助額上限：150千円＞</li> </ul>				
担当課・担当名	農 産 課 京の米・豆・保険担当	課・担当	電話番号	075-414-4953	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	京の米農家維持緊急対策事業費 米転換作物生産拡大緊急対策事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	168,712千円	国庫	起債	その他	一般財源
		58,100	70,000	-	40,612
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 経営相談等のソフト面と共同機械やパイプハウス等整備のハード面の両面の支援で米から高収益作物等への転換を進め、所得拡大に向けた取組を支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1)「京の輝き」生産拡大緊急支援 ② <b>10,000千円</b> 「京の輝き」等の生産拡大や品質向上に必要な共同機械等（色彩選別機等）の導入を支援 補助率：4/10以内（概ね集落全域の作業を行う組織、農地中間管理事業による農地集積、先進的技術の導入は1/2以内）</p> <p>(2)飼料用米等生産拡大（一部新規） ② ③ <b>22,512千円</b> 飼料用米や稲WCS、小豆、黒大豆等地域特産物の生産拡大や品質向上に必要な機械整備等を支援 補助率：4/10以内（中山間地域の場合1/2以内）</p> <p>(3)京野菜等生産拡大（一部新規） ② <b>134,200千円</b> ブランド京野菜に加えて、市場ニーズのある一般野菜の導入のため、パイプハウス等の整備を支援 補助率：1/2以内（パイプハウス）、4.5/10以内（生産管理用機械等）、4/10以内（低コスト耐候性ハウス等）</p> <p>(4)米転換作物生産力高度化（新規） ① <b>2,000千円</b> 米からの作物転換に当たっての経営相談や専門家派遣等により生産拡大を支援</p>				
担当課・担当名	①経営支援・担い手育成課 ②農 産 課 ③畜 産 課	農業農村創生担当 京の米・豆・保険担当 京野菜振興担当 畜産振興担当	課・担当	電話番号	075-414-4914 075-414-4953 075-414-4944 075-414-4983

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京の園芸ステージアップ事業費		新規・ 継続の別	新規							
予算額	22,000千円	国庫	起債	その他	一般財源						
		—	18,000	—	4,000						
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>市場・実需ニーズの高い一般園芸品目の中で、低コスト耐候性ハウス等高機能施設の導入により大幅な増産が見込まれる品目の生産拡大を支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>&lt;米転換作物生産拡大緊急対策事業費&gt;</p> <p>《対象作物》トマト、キュウリ、イチゴ、ブドウ等の高収益園芸品目</p>										
目的 対象 方法	<table border="1"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>3戸以上の農業者で組織する団体で一戸当たり2,000万円以上の売上を目指す生産者組織</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>換気や灌水等の生産環境自動制御システムを備えたICTを活用した低コスト耐候性ハウスの整備を支援</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>4/10以内</td> </tr> </table>					補助対象者	3戸以上の農業者で組織する団体で一戸当たり2,000万円以上の売上を目指す生産者組織	補助対象経費	換気や灌水等の生産環境自動制御システムを備えたICTを活用した低コスト耐候性ハウスの整備を支援	補助率	4/10以内
補助対象者	3戸以上の農業者で組織する団体で一戸当たり2,000万円以上の売上を目指す生産者組織										
補助対象経費	換気や灌水等の生産環境自動制御システムを備えたICTを活用した低コスト耐候性ハウスの整備を支援										
補助率	4/10以内										
担当課・担当名	農 産 課 京 野 菜 振 興 担 当	課・担当 電話番号	075-414-4944								

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	森林水源地域の保全等推進費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	1,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	1,000
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>「京都府森林水源地域の保全等に関する条例」に基づく、審議会の設置や規制事項の周知及び啓発を実施することにより、森林水源地域の保全を推進し、将来にわたって豊かな水資源の確保を図る。</p>				
目的 対象 方法等	<p>2 事業概要</p> <p><u>(1) 京都府森林水源地域保全審議会の設置</u> 条例に規定する知事の諮問及び森林水源地域の保全に関する重要事項の調査審議を実施させるため、附属機関を設置</p> <p><u>(2) 理解促進事業</u> リーフレット等の配布や説明会の開催等、きめ細やかな取組により、「京都府森林水源地域の保全等に関する条例」の府民理解を促進</p>				
担当課・担当名	林 務 課	企 画 ・ 計 画 担 当	課・担当	電 話 番 号	075-414-5016

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都農人材育成総合対策事業費		新規・継続の別		一部新規	
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源	
	557,129千円	455,346	—	24,536	77,247	
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 攻めの農業への転換を図るため、オール京都体制で「京都農人材育成センター」を運営し、京の農業応援隊（農業改良普及センターなど）による技術研修などの伴走支援に加え、段階に応じた経営研修を一体的に実施することで、高度な経営感覚を持つ農人材を育成する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 京都農人材育成センター事業 B 61,847千円</b>                      ①人材確保事業（一部再掲）                      「農林水産業ジョブカフェ」「就農インターンシップ」「担い手養成実践農場」により、新規就農・就業の相談から体験・研修・就農・就業までをトータルで支援                      ②人材育成事業                      農業者のそれぞれの段階に応じた研修を企画、実施</p> <p><b>(2) 人材育成支援事業 495,282千円</b>                      ①農業次世代人材投資事業 B (411,300千円)                      研修中や就農直後の生活安定を資金交付で支援                      ②若手農業者等支援事業 B (2,925千円)                      認定新規就農者等の機械リースに要する経費に対し補助                      ③認定農業者等支援事業 B (18,084千円)                      アドバイザー派遣などによる法人化支援                      ④農業ビジネス支援事業 B (45,167千円)                      専門家派遣による輸出や販売力強化支援                      ⑤農産物輸出支援事業 B (2,500千円)                      輸出コーディネータの設置による農産物の輸出支援                      ⑥農業後継者定着促進事業 B (12,306千円)                      就農研修資金の償還に対する助成                      ⑦京都若手農林漁業者クロスオーバー事業（新規）B (2,500千円)                      地域や業種を越えた交流促進による定着率の向上支援等                      ⑧農業外国人相談窓口設置事業（新規）A (500千円)                      農業に従事する外国人相談窓口の設置</p>					
担当課・担当名	A 農 政 課 企 画 政 策 担 当 B 経営支援・担い手育成課 新規就業・人材育成担当 農業ビジネス担当 農業農村創生担当		課・担当 電話番号		075-414-4898 075-414-4942 075-414-4908 075-414-4914	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	中山間地域等直接支払事業費		新規・継続の別		継 続																						
	予 算 額	526,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源																					
			349,000	—	—	177,000																					
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>耕作放棄地の増加等により国土の保全、水源のかん養等の多面的機能の低下が懸念される中山間地域等において、農業生産活動の維持を支援し、多面的機能の確保を図る。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1)対象地域 地域振興8法（特定農山村・山村・過疎・半島等）及び知事特認地域</p> <p>(2)対象農用地 農振農用地区域内の一団の農用地（1ha以上）であって、以下の基準を満たすもの</p> <p>①急傾斜地（田1/20、畑15度以上）</p> <p>②自然条件により小区画・不整形な田</p> <p>③緩傾斜地（田1/100、畑8度以上）、又は高齢化率・耕作放棄率の高い農用地で市町村長が特に必要と認めるもの</p> <p>(3)対象行為 集落協定等に基づき、5年間以上継続して行われる農業生産活動等</p> <p>(4)対象者 集落協定等に基づき、5年間以上継続して農業生産活動等を行う者</p> <p>(5)実施期間：平成27年度～31年度</p> <p>(6)交付単価</p> <p style="text-align: right;">（単位：円／10a）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">急 傾 斜 （田1/20以上、畑15度以上）</th> <th style="text-align: center;">緩 傾 斜 等 （田1/100以上、畑8度以上）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>田</td> <td style="text-align: center;">21,000</td> <td style="text-align: center;">8,000</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td style="text-align: center;">11,500</td> <td style="text-align: center;">3,500</td> </tr> <tr> <td>加算単価</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(7)集落連携・機能維持加算 ・集落協定の広域化支援</td> <td style="text-align: center;">3,000</td> <td style="text-align: center;">3,000</td> </tr> <tr> <td>・小規模・高齢化集落支援</td> <td style="text-align: center;">4,500</td> <td style="text-align: center;">1,800</td> </tr> <tr> <td>(イ)超急傾斜農地保全管理加算</td> <td style="text-align: center;">6,000</td> <td style="text-align: center;">6,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ただし、農業生産活動等の体制整備として取り組むべき事項を実施しない場合には、上記単価に0.8を乗じた額とする。</p>							急 傾 斜 （田1/20以上、畑15度以上）	緩 傾 斜 等 （田1/100以上、畑8度以上）	田	21,000	8,000	畑	11,500	3,500	加算単価			(7)集落連携・機能維持加算 ・集落協定の広域化支援	3,000	3,000	・小規模・高齢化集落支援	4,500	1,800	(イ)超急傾斜農地保全管理加算	6,000	6,000
		急 傾 斜 （田1/20以上、畑15度以上）	緩 傾 斜 等 （田1/100以上、畑8度以上）																								
田	21,000	8,000																									
畑	11,500	3,500																									
加算単価																											
(7)集落連携・機能維持加算 ・集落協定の広域化支援	3,000	3,000																									
・小規模・高齢化集落支援	4,500	1,800																									
(イ)超急傾斜農地保全管理加算	6,000	6,000																									
担当課・担当名	農 村 振 興 課 里 力 再 生 担 当			課・担当 電話番号	075-414-4906																						

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

政策企画部  
商工労働観光部  
農林水産部

事業名	京都移住促進プロジェクト事業費		新規・継続の別		一部新規	
	予算額	259,054千円	国庫	起債	その他	一般財源
			18,050	—	—	241,004
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 農山漁村の担い手が減少する中、新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力ある地域を創出する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京都で「夢実現」住まいづくり事業費 116,000千円 ③ 空家改修、企業や市町村と連携した賃貸住宅等の整備により、移住者のニーズに応じた住まいづくりを支援</p> <p>(2) 京都で「夢実現」仕事づくり事業費（一部新規） 73,034千円 ①②③ 企業のサテライトオフィス誘致や営農活動支援、UIJターンコーナー・ナビの設置等により、移住者のニーズに応じた仕事づくりを支援</p> <p>(3) 京都で「夢体験」未来交流事業費 12,100千円 ③ 農家民泊の開設や2地域居住者向けの住宅改修の支援等により、農村と都市の交流を促進</p> <p>(4) 京都移住促進事業費 57,920千円 ③ 京都移住コンシェルジュによる相談や「税の軽減+補助金の交付+金利負担の軽減」のパッケージで移住者を伴走支援</p>					
担当課・担当名	①企画総務課 企画調整担当 ②総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 ③農村振興課 移住促進担当		課・担当 電話番号		075-414-4336 075-682-8913 075-414-4906	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都移住促進プロジェクト事業費 京都で「夢実現」住まいづくり事業費		新規・ 継続の別		継 続	
	予 算 額	116,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			—	—	—	116,000
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地域の新たな担い手となる移住者を確保するため、空家改修、企業や市町村と連携した賃貸住宅等の整備により、移住者のニーズに応じた住まいづくりを支援する。</p>					
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>「移住促進特別区域」内における住まいの設置を重点的に支援</p> <p><b>(1) 企業連携タイプ（企業連携移住促進事業）</b>                      地域協議会等と連携する企業、団体等の、移住者の確保を目的とした住まい（宿舍、賃貸住宅等）の設置を支援                      補助率等：府1/3（補助対象事業費：上限1,800千円/戸）</p> <p><b>(2) 市町村連携タイプ（「こだわりの住まい」まちづくり事業）</b>                      市町村が実施する、府内産木材の活用等によるこだわりの移住者向け住まいの施設整備を支援                      補助率等：府1/2（補助対象事業費：上限1,800千円/戸）                      ※（1）、（2）に係る住宅の設置や住環境の整備等の具体的な構想づくりを別途支援                      補助率等：府1/2、市町村1/2（補助対象事業費：上限2,000千円/地区）</p> <p><b>(3) ホームシェアタイプ（ホームシェア移住支援事業）</b>                      地域住民の自宅の一部（いわゆる「離れ」を想定）を賃貸等する場合の整備を支援                      補助率等：府1/2、市町村1/2（補助対象事業費：上限1,000千円/戸）</p> <p><b>(4) 空家活用タイプ（移住者支援事業）（再掲）</b></p> <p>① 移住促進住宅整備事業                      取得又は賃借等した空家の改修に要する経費を支援                      補助率等：府1/2、市町村1/2（補助対象事業費：上限1,800千円/戸）</p> <p>② 空家流動化促進事業                      空家を移住者に売却・賃貸するために必要な家財の撤去等を支援                      補助率等：府1/2、市町村1/2（補助対象事業費：上限100千円/戸）</p>					
担当課・担当名	農 村 振 興 課 移 住 促 進 担 当			課・担当 電話番号		075-414-4906



平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

政策企画部  
商工労働観光部  
農林水産部

事業名	京都移住促進プロジェクト事業費 京都で「夢実現」仕事づくり事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	73,034千円	国庫	起債	その他	一般財源
		12,500	—	—	60,534
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地域の新たな担い手となる移住者を確保するため、企業のサテライトオフィス誘致や営農活動支援、UIJターンコーナー・ナビの設置等により、移住者のニーズに応じた仕事づくりを支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 移住者起業支援事業費 ③ 小規模店舗・事務所等の開設に必要な設備整備等を支援 補助率等：府1/3、市町村1/3(補助対象事業費：上限 4,500千円)</p> <p>(2) 移住者営農支援事業費（耕作放棄地再生推進事業費・京都農人材育成総合対策事業費の一部）（一部新規） ④ 多様な担い手（移住者）の営農活動の実践に必要な技術習得から、機械整備、地域定着までを支援 ※後継者確保や半農半X実践のための機械整備支援（新規）</p> <p>(3) スマートワーク・イン・レジデンス事業費 ① 市町村等が実施する、コワーキング拠点を活用した企業のサテライトオフィス誘致等を支援</p> <p>(4) 京都ジョブパーク事業費（UIJターンコーナー） ② 京都ジョブパークにUIJターンコーナーを設置し、UIJターン就職を推進</p>				
担当課・担当名	①企画総務課 ②総合就業支援室 ③農村振興課 ④経営支援・担い手育成課	企画調整担当 京都ジョブパーク担当 移住促進担当 新規就業・人材育成担当 農地担当	課・担当	電話番号	075-414-4336 075-682-8913 075-414-4906 075-414-4942 075-414-4902

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都移住促進プロジェクト事業費 京都で「夢体験」未来交流事業費		新規・ 継続の別		継 続	
	予 算 額	12,100千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			5,550	—	—	6,550
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地域の新たな担い手となる移住者の確保につなげるため、農家民泊の開設や2地域居住者向けの住宅改修の支援等により、農村と都市の交流を促進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京のふるさと暮らし体験推進事業費 A 滞在型農山漁村体験の受入に必要な施設や住宅の改修を支援し、農家民泊や2地域居住の拡大を推進</p> <p>① 滞在型農山漁村体験施設 実施主体：農林漁業者等であって、農村・山村・漁村滞在活動に必要な役務を提供できる者 ※教育体験旅行を実施する地域協議会に宿泊体験受入の登録をすること 補助率等：府1/2（補助対象事業費：上限 3,000千円）</p> <p>② 滞在型交流農園施設 実施主体：2地域居住等の希望者に宿泊可能な施設と農地をセットで貸し付け農業指導等が行える者 補助率等：府3/10（補助対象事業費：上限 6,000千円）</p> <p>(2) 京都版ふるさとCSA支援事業費 B 農産物の直接購入や援農体験など、農産物を通じた消費者と農村の交流から移住への誘導や個人ブランドの確立を図る。</p> <p>※ 京都版ふるさとCSA 消費者が農林水産業を守る意識を生産者と共有しながら農作業の手助けや農産物を購入するなど農村の素晴らしさを身近な人に伝え、農村を応援するシステム</p>					
担当課・担当名	A 農村振興課	移住促進担当				075-414-4906
	B 農産課	京の米・豆・保険担当				075-414-4961
		京野菜振興担当				075-414-4944

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	「京のプレミアム米」創造事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	64,900千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	64,900
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>平成30年度の国の米政策の見直しを踏まえ、「京の米」の新たな需要を創造し、消費者ニーズに応える戦略的な米の生産・流通を実現する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 「京の米」生産イノベーション事業費（再掲） 55,000千円                      需要に対応した生産販売の高度化に必要な機械・施設等の導入を支援                      &lt;うち、米生産低コスト化緊急対策事業費分 45,000千円&gt;                      &lt;うち、米転換作物生産拡大緊急対策事業費分 10,000千円&gt;</p> <p>&lt;米価向上・販路拡大緊急対策事業費&gt;</p> <p>(2) 「京の米」ベンチャーコンペティション事業費（再掲） 4,000千円                      市場評価向上を図るため、おいしい米のコンテストを開催</p> <p>&lt;米価向上・販路拡大緊急対策事業費&gt;</p> <p>(3) 「京の米」新マーケット拡大事業費（一部新規）（再掲） 2,500千円                      多収の主食用米などの新たな販路を社員食堂等に拡大する取組（試験栽培等）を支援</p> <p>(4) 「京の米」オリジナル品種開発事業費 1,700千円                      先行産地に打ち勝つ競争力のあるオリジナルの良食味米を開発</p> <p>(5) 「京の米」6次産業化事業費 1,700千円                      潜在ニーズに対応した提案型の新商品づくりを支援</p>				
担当課・担当名	農 産 課	京の米・豆・保険担当	課・担当	電話番号	075-414-4953

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都農業経営強化事業費		新規・継続の別		継 続	
	予 算 額	143,200千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			71,600	64,000	—	7,600
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内産農産物を求める外食産業等の企業ニーズと生産者を結びつけ、マーケットインによる儲ける農業を実現する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1)「京の食 6次産業化を進める経済人会」活動支援事業費 ② 1,500千円 産地調査や意見交換会等を通じ、経済界（実需者）と産地の相互理解、信頼関係の構築を図り、KYO農（の）食材御用聞きによるマッチング活動を支援</p> <p>(2) 実需ニーズ発掘・KYO農（の）食材御用聞き設置事業費 ② 2,400千円 KYO農（の）食材御用聞きによる実需ニーズの掘り起こしと、産地へのマッチングを支援（③御用聞き6名）</p> <p>(3) 農業法人等販売力強化支援事業費 ① 6,000千円 農業法人等のネットワーク構築による販売支援</p> <p>(4) 6次産業向け体制整備事業費 ② 19,300千円 実需ニーズの強い生産現場での一次処理・加工に必要な機械整備等を支援</p> <p>&lt;米転換作物生産拡大緊急対策事業費&gt;</p> <p>(5) 京野菜生産加速化事業費（一部再掲） ② 114,000千円 ・ブランド京野菜等の生産に必要な機械等の導入を支援 ・京都府特産物育成協議会の設置等</p>					
担当課・担当名	①経営支援・担い手育成課 農業ビジネス担当 ②農 産 課 京野菜振興担当		課・担当 電話番号		075-414-4908 075-414-4944	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	新集落営農総合対策事業費		新規・ 継続の別	一部新規		
予算額	96,696千円		国庫	起債	その他	一般財源
			60,196	—	—	36,500
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 持続可能な集落営農組織の育成に向け、多様な課題に対応した相談体制や専門家チームの派遣体制を構築するとともに、後継者の確保から経営の多角化や規模拡大まで、経営の発展段階に応じた支援を実施する。</p>					
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) <b>集落営農後継者育成支援事業</b> 3,000千円 集落営農組織の将来的な担い手として組織に従事しながら、自ら農業経営を行う新規就農者の育成を支援</p> <p>(2) <b>集落ビジネス支援事業</b> 22,000千円 女性や高齢者など集落営農組織の多様な担い手が活躍するための経営の多角化（加工・販売施設整備等）の取組を支援</p> <p>(3) <b>集落営農農地集積支援事業</b> 19,000千円 担い手が不足する集落を牽引することのできる地域の核となる集落営農法人の経営力強化（機械・施設整備等）の取組を支援</p> <p>(4) <b>集落・企業連携支援事業</b> 16,000千円 集落営農組織又は企業等との連携によりコスト軽減や規模拡大など経営力強化（機械・施設整備等）の取組を支援</p> <p>(5) <b>集落営農法人経営力強化事業(新規)</b> 10,000千円 中山間地域において農地集積により経営規模を拡大する集落営農法人を支援 補助額 9,000円/10a</p> <p>(6) <b>農業経営法人化等支援事業</b> 4,000千円 集落営農等の法人化及び組織化に対する支援 補助額 40万円（法人化）、20万円（組織化）</p> <p>&lt;米転換作物生産拡大緊急対策事業費&gt;</p> <p>(7) <b>集落営農経営安定化事業(新規)</b>（一部再掲）22,696千円 多様な課題に対応した経営相談・診断や専門家チームの派遣により、農業者・集落営農組織の経営安定化を支援</p>					
担当課・担当名	経営支援・担い手育成課 農業ビジネス担当 農業農村創生担当		課・担当	電話番号	075-414-4908 075-414-4914	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京力農場づくり事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	57,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	55,000	—	2,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>農業経営体の法人化、経営多角化や6次産業化などの取組を支援し、農作業受託や農地集積、契約栽培等を推進することで、力強い農業経営構造への転換を促進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>○企業の農業経営体づくり事業 6次産業化による農業経営体の経営強化を、ビジネスプランの作成・ブラッシュアップや施設・機械整備助成により支援</p> <p>①農業経営体育成事業 6次産業化などにより販売金額1億円を目指す農業法人等の取組を支援</p> <p>②農企業者育成事業 営農の規模拡大により販売金額2千万円を目指す農業者等の取組を支援</p>				
担当課・担当名	経営支援・担い手育成課 農業ビジネス担当		課・担当	電話番号	075-414-4908

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京の食6次化ビジネス創出支援事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予算額	53,380千円		国庫	起債	その他	一般財源
			16,800	—	—	36,580
事業内容  目的 対象 方法等	<b>1 趣 旨</b> 産地と食品関連企業が連携した新商品開発や「学ぶ・食べる・買う」の機能をもつ「京野菜ランド」の販売力強化等6次産業化の取組を支援する。					
	<b>2 事業概要</b>					
	<b>(1) プロジェクト活動支援事業費 A C 34,900千円</b> 農林漁業者と食品関連企業が連携した取組(①)及び農業法人等の6次化の取組(②)を、「京の農業応援隊」による伴走や加工技術、マーケティング等の専門家派遣により支援					
	補助対象者	①農林漁業者及び食品関連企業等 ②農業法人等				
	補助対象経費	商品開発に必要な試作のための原材料費、加工品開発用機器のリース、分析・検査委託、販路開拓等に要する経費				
	補助率等	①申請者が企業又は連携体1/3（補助上限額：原則6,000千円/3年） 申請者が農林漁業者 1/2（補助上限額：原則2,000千円/3年） ②申請者が農業法人等 2/3（補助上限額：原則 500千円/1年）				
	<b>(2) 食品加工業者施設等整備支援事業費 C 9,000千円</b>					
	補助対象者	食品関連企業（中小企業）				
	補助対象経費	加工製造施設等の整備				
	補助率	3/10（補助上限額：10,000千円）				
<b>(3) 京野菜ランド拡大・強化事業費 B 8,280千円</b> 「学ぶ、食べる、買う」の機能をもつ「京野菜ランド」の拡大と機能強化を支援						
補助対象者	野菜ランドへの登録を目指す直売所 等					
補助対象経費	イトイコーナーの整備 POSシステム導入等	食農体験施設整備等	残留農薬検査 衛生講習費用等			
補助率	1/2 (補助上限:2,000千円)	1/2 (補助上限:1,000千円)	2/3 (補助上限:200千円)			
<b>(4) 京の食6次産業化コンテスト開催事業費 C 1,200千円</b> 府内農林漁業者等が行う6次産業化等の取組の中で、優れた商品に対して表彰を行う。						
担当課・担当名	A 経営支援・担い手育成課 B 食の安心・安全推進課 C 流通・ブランド戦略課	農業農村創生担当 食育・地産地消担当 農業流通・販売戦略担当	課・担当 電話番号	075-414-4914 075-414-5656 075-414-4964		

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	「おいしい京都」府内戦略事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	26,910千円	国庫	起債	その他	一般財源
		415	—	—	26,495
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内において、きめ細やかな消費拡大策による農林水産物の販売戦略を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>府内における京野菜等の魅力発信・消費拡大 26,910千円</p>				
目的 対象 方法等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「おいしい京都」の魅力を府民に加え、国内外からのお客様へ発信するため、府内産農林水産物をPRするイベントを開催</li> <li>・「京の食文化ミュージアムあじわい館」における食文化と府内産農林水産物の情報発信</li> <li>・府内におけるさらなる消費拡大を図るため、量販店等において販売を促進する「京野菜マルシェ」や京のブランド製品を使った子育て世代の消費者等による料理コンテスト（新規）を開催</li> <li>・京のブランド製品創設30年を機に、京のブランド製品の価値やニーズを共有するため、生産者、実需者等が一堂に会する交流会を開催（新規）</li> </ul>				
担当課・担当名	流通・ブランド戦略課 ブランド推進担当		課・担当	電話番号	075-414-4941



平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	耕作放棄地再生推進事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	18,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
		11,500	—	—	7,000
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 移住者等の営農活動や再生作業等の支援及び京都モデルファーム運動の推進により、耕作放棄地の再生・活用を促進する。</p> <p><b>2 事業概要</b> 市町村長の申出を受けて指定する「移住促進特別区域」内における、移住者による農地活用及び耕作放棄地の再生・活用の取組を重点的に支援</p> <p>目 的 対 象 方 法 等</p> <p><b>(1) 地域営農継続支援事業（再掲）</b> 地域の営農活動の継続による農地の荒廃防止を図るため、地域提案書（地域が求める人材像、移住・営農情報、受入・支援体制等を記載）に基づき受け入れる、多様な担い手（移住者）の営農活動を支援</p> <p><b>【後継者の確保】（新規）</b> ○ 地域農業（中核的担い手）の後継者確保のため、地域営農の継続に必要な農業用施設・機械整備を支援 補助率等：府1/3、市町村1/3（補助対象事業費：上限2,250千円）</p> <p><b>【半農半Xの実践】（一部新規）</b> ○ 半農半Xの実践のため、営農活動に必要な技術取得・農業用機械整備を支援 ・営農技術習得のための地域による営農指導者の設置を支援 補助率等：府1/2、市町村1/2（補助対象事業費：20千円/月） ・<b>営農活動に必要な小型農業用機械整備を支援（新規）</b> 補助率等：府1/3、市町村1/3（補助対象事業費：上限1,500千円）</p> <p><b>(2) 耕作放棄地再生・営農条件整備支援事業（再掲）</b> 耕作放棄地の再生利用のための移住者等による障害物の除去・整地や簡易な基盤整備を支援 補助率：国1/2、府1/5、市町村1/5</p> <p><b>(3) 京都モデルファーム推進事業</b> モデルファーム推進員を設置し、企業・NPO等からの農地相談対応や活動団体、受入集落の掘り起こし及び合意形成等を推進</p>				
担当課・担当名	経営支援・担い手育成課	農 地 担 当	課・担当 電話番号	075-414-4902	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	「おいしい京都」首都圏戦略事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	16,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	16,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>メディア等の発信力が高い首都圏における京野菜等の需要拡大策を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 首都圏市場における京野菜の需要拡大 11,000千円 ①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏市場の主な顧客である料飲店及び加工業者などを対象として、マッチング会及び産地見学会を開催し、新たな需要を開拓</li> <li>・首都圏有名百貨店や高級スーパーマーケットに京野菜の専用販売コーナーを設置し、販売促進のため「京野菜マルシェ」を開催</li> <li>・京野菜をはじめとした府内産農林水産物を利用した料理を提供し、その魅力を発信する「旬の京野菜提供店」の認定により需要を拡大</li> <li>・首都圏における京野菜等の需要拡大を戦略的に推進する人材を配置</li> </ul> <p>(2) 「おいしい京都」フェアの開催 5,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京野菜とともに、京のこだわり畜産物や丹後産海産物フェアを都内有名百貨店や体験型レストラン（新規）等で開催 ①③④</li> <li>・宇治茶をおいしく淹れ、その魅力を伝える「宇治茶カフェ」を首都圏で拡大 ②</li> </ul>				
担当課・担当名	①流通・ブランド戦略課	ブランド推進担当			075-414-4941
	②農 産 課	宇治茶・特産振興担当	課・担当	電話番号	075-414-4944
	③畜 産 課	畜産振興担当			075-414-4983
	④水 産 課	漁政企画担当			075-414-4992

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	3万農家総元気づくり事業費		新規・ 継続の別	継 続																	
予算額	24,300千円		国庫	起債	その他	一般財源															
			12,950	—	—	11,350															
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 「京の農業応援隊」や外部人材を活用し、伴走支援を強化することで、多様なニーズに対応する施策を実施</p> <p><b>2 事業概要</b> (1) 多様な担い手の確保・育成</p> <p>① 農外企業農業参入支援事業費 <span style="float:right">4,000千円 A</span> 農外企業の農業参入から経営の安定まで、ワンストップ相談窓口（農業総合支援センター）等により支援</p> <table border="1" style="width:100%"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>（公社）京都府農業総合支援センター</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>農業参入サポート経費</td> </tr> </table> <p>② 新集落営農総合対策事業費（うち企業連携型）（再掲） <span style="float:right">4,300千円 A</span> 企業等から人材の派遣を受け、生産・販売等の経営改革を行う集落営農組織を支援</p> <table border="1" style="width:100%"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>集落営農組織と企業等の連携体</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>人材派遣費</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td>1/2（補助上限額 3,000千円）、2年間</td> </tr> </table> <p>③ 小さな経営革新チャレンジ支援事業費 <span style="float:right">12,000千円 B</span> 小規模専業農家等を育成・定着させるため、販路開拓などにチャレンジする取組を「京の農業応援隊」により伴走支援</p> <table border="1" style="width:100%"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>農業者及び農業者等が組織する団体</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>農産物生産、流通・販売、6次産業等の分野における経営改善に向けた新規チャレンジの取組に係る経費</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td>2/3（補助上限額 200千円）</td> </tr> </table> <p>(2) 兼業農家の営農継続を支援 援農マッチング事業費 <span style="float:right">4,000千円 B</span> 都市部の農業に興味のある府民などが、農繁期などに農業者を援農し、農作業の負担を軽減するためのマッチングを実施</p>					補助対象者	（公社）京都府農業総合支援センター	補助対象経費	農業参入サポート経費	補助対象者	集落営農組織と企業等の連携体	補助対象経費	人材派遣費	補助率等	1/2（補助上限額 3,000千円）、2年間	補助対象者	農業者及び農業者等が組織する団体	補助対象経費	農産物生産、流通・販売、6次産業等の分野における経営改善に向けた新規チャレンジの取組に係る経費	補助率等	2/3（補助上限額 200千円）
補助対象者	（公社）京都府農業総合支援センター																				
補助対象経費	農業参入サポート経費																				
補助対象者	集落営農組織と企業等の連携体																				
補助対象経費	人材派遣費																				
補助率等	1/2（補助上限額 3,000千円）、2年間																				
補助対象者	農業者及び農業者等が組織する団体																				
補助対象経費	農産物生産、流通・販売、6次産業等の分野における経営改善に向けた新規チャレンジの取組に係る経費																				
補助率等	2/3（補助上限額 200千円）																				
担当課・担当名	A 経営支援・担い手育成課 B 流通・ブランド戦略課	農業ビジネス担当 農業農村創生担当 農業流通・販売戦略担当 研究普及担当	課・担当 電話番号	075-414-4908 075-414-4914 075-414-4964 075-414-4968																	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農林女子の活躍支援事業費		新規・ 継続の別	継 続									
予算額	14,000千円	国庫	起債	その他	一般財源								
		7,000	—	—	7,000								
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 農林業に従事する女性（農林女子）を農林業の重要な担い手として育成するため、農林女子の職場環境を整備し、女性向けの機能性商品を開発する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 元気な女性雇用促進事業費 9,000千円 ①</b> 女性の雇用を促進し、農業ビジネスや経営規模拡大に取り組む農業経営体等に対する支援</p> <table border="1" data-bbox="454 1097 1412 1478"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>販売額2千万円以上を目指す農業経営体等</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>農業生産機械、加工施設、女性の雇用促進に向けた職場環境整備費等</td> </tr> <tr> <td>補助要件</td> <td>女性の雇用等を一定拡大すること</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>40%以内</td> </tr> </table> <p><b>(2) 京の農林女子カパワーアップ支援事業費 5,000千円 ②</b> 女性が農業に参入・従事しやすいよう軽量一輪車や農林女子用作業服など、企業と連携し女性向け商品を開発</p>					補助対象者	販売額2千万円以上を目指す農業経営体等	補助対象経費	農業生産機械、加工施設、女性の雇用促進に向けた職場環境整備費等	補助要件	女性の雇用等を一定拡大すること	補助率	40%以内
補助対象者	販売額2千万円以上を目指す農業経営体等												
補助対象経費	農業生産機械、加工施設、女性の雇用促進に向けた職場環境整備費等												
補助要件	女性の雇用等を一定拡大すること												
補助率	40%以内												
担当課・担当名	① 経営支援・担い手育成課 農業ビジネス担当 ② 流通・ブランド戦略課 農業流通・販売戦略担当		課・担当 電話番号	075-414-4908 075-414-4964									

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	「おいしい京都」世界戦略事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	8,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	8,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>認知度向上による需要拡大のため、海外でのフェア開催や「京もの提供店」の海外展開等販売促進活動を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 「Kyoto Beef 雅」輸出拡大事業 1,000千円 ②</p> <p>海外での試食会開催や商談会参加、PR資材作成等により海外商流及び海外でのブランドを確立</p> <p>(2) 「京もの提供店」海外展開事業 5,000千円 ①</p> <p>香港において、通年で府内産農林水産物を提供する「京もの提供店」の認定を進め、新規販路を開拓</p> <p>(3) 京の農産物輸出ビジネス支援事業 500千円 ①</p> <p>地方卸売市場から出荷される府内産農林水産物の海外へのテスト輸送や試食販売を支援</p> <p>(4) 京ものファン獲得事業（新規） 1,500千円 ①</p> <p>香港において、京野菜をはじめとした京もののPRフェアや食べ方提案を展開し、需要を喚起</p>				
担当課・担当名	①流通・ブランド戦略課	農業流通・販売戦略担当 ブランド推進担当	課・担当	電話番号	075-414-4964 075-414-4941 075-414-4983
	②畜産課	畜産振興担当			

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京野菜スクールガーデン事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	6,800千円	国庫	起債	その他	一般財源
		5,840	—	—	960
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>小・中学校における食農体験や、学校を中心とした「きょうと食いく先生」の派遣など、全世代に対する食育活動を支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1)エディブルスクールヤード事業</b> 1,000千円</p> <p>①学校農園の整備に係る指導者の派遣 ②学校等へ「きょうと食いく先生」を派遣</p> <p><b>(2)食育応援団推進事業</b> 560千円</p> <p>①食育応援団員養成講座開催 広く府民に食育の重要性を浸透させるための食育シンポジウムや食育パネルディスカッションの実施 ②食育応援団活動 食育等の推進のための先進事例紹介セミナーなどを開催</p> <p><b>(3)市町村食育推進事業</b> 5,240千円 市町村の食育推進リーダーの活動などを支援</p> <p>*エディブルスクールヤード 1995年に米カリフォルニア州の公立中学で、学校改革として始まった食育菜園の教育。エコロジーを理解し、自然とかかわり、生命（いのち）の循環を教えるとともに、畑、キッチン、食卓から共感と思いやり、忍耐と自律心を学ぶ。</p>				
担当課・担当名	食の安心・安全推進課	食育・地産地消担当	課・担当	電話番号	075-414-5656

平成30年度当初予算案主要事項(平成29年度2月補正含む)説明

健康福祉部  
農林水産部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		新規・継続の別		継続	
	34,831千円	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		6,860	—	870	27,101	
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 食の安心・安全行動計画改定等を踏まえ、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食に関する情報発信、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼の回復を図る。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>○ 食の安心・安全情報発信 (一部新規) (5,540千円) ② 府民の「食」の総合的な学びの場として教育機関とともに「食の府民大学」を開講し、食品関連事業者等と連携して幅広い情報を府民に提供することで、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ 食品衛生監視指導 (13,930千円) ① 食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導の実施や食品等の放射性物質、添加物等の検査体制を充実し、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ 食品検査 (4,397千円) ① 府内に流通している食品等の検査を行い、その結果を定期的に公表することにより食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ 遺伝子組換え食品検査 (4,809千円) ① DNA検査機器により遺伝子組換え食品の分析を実施し、表示内容の検査を行うことにより、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ 拠点保健所業務管理基準(GLP)導入 (4,625千円) ① GLP(業務管理基準)の導入により、精度管理体制の構築、検証体制の整備を図り、検査の信頼性を確保する。</p> <p>○ 食品表示パトロール (1,530千円) ② 産地偽装など食品表示に関する事件が多発する中、関係職員が合同巡回調査を実施することにより、違反事実に対率的かつ迅速に対応し、食の安心・安全を確保する。</p>					
目的 対象 方法等						
担当課・担当名	①生活衛生課 食品衛生担当 ②食の安心・安全推進課 食の安全担当		課・担当 電話番号		① 075-414-4773 ② 075-414-5654	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	食の味 <sup>み</sup> らい故郷づくり事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	2,070千円	国庫	起債	その他	一般財源
		935	—	—	1,135
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>保育所や幼稚園等における調理体験など、未来を担う子どもたちへの食育活動により、日常の食育を推進する体制を整備し、子供の味<sup>み</sup>蕾の発育と家庭への食育波及効果を図る。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p><u>(1)食育KIDS応援</u> 1,500千円</p> <p>①保育所及び幼稚園における子ども用調理器具の貸出支援 ②「食育のたね交付金」によるNPOや任意団体等の食育活動支援</p> <p><u>(2)食育推進計画の漫画化</u> 370千円</p> <p>子どもたちが楽しく食の大切さを理解できるよう漫画化し、広くHP上で掲載する。</p> <p><u>(3)食育活動報告会</u> 200千円</p> <p>食育活動の更なる充実を図るため、府民自らが食育の目標を設定し、実践する「食のみらい宣言・実践活動事業」を実施する。</p>				
担当課・担当名	食の安心・安全推進課	食育・地産地消担当	課・担当	電話番号	075-414-5656



平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	インバウンドの食の安心・安全推進事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	1,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	1,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内を訪れるムスリム（イスラム教徒）等の外国人観光客等の有する食のタブーへの対応方法を飲食店に周知し、基本的なムスリム・フレンドリー（※）の対応等ができる店舗の裾野を広げ、インバウンドの食の安心・安全を確保する。</p> <p>（※）ムスリム・フレンドリー イスラム教徒の宗教的なタブーを理解し、各店舗が提供できるサービスでもてなすこと</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>ムスリム・フレンドリー対応の普及啓発に向けた事例集作成やセミナー等の取組を展開</p> <p>□内 容</p> <p>事例集の作成：基本的なムスリム・フレンドリー対応方法や幅広い業種における実践事例について紹介</p> <p>セミナー：関係団体等によるネットワークと連携した、対応方法や情報発信について学ぶ飲食事業者向け講座（4回開催）</p>				
担当課・担当名	食の安心・安全推進課 食の安全担当		課・担当 電話番号	075-414-5654	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京のおもてなし「 <small>はなくだものがたり</small> 花 果 物 語」文化発信事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	1,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	-	1,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、京都の花や果物の展示及びその伝統文化等を紹介するワークショップ等を開催することで、消費拡大と生産振興を支援するとともに、京のおもてなし花果物語（はなくだものがたり）文化を発信する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1)京の花や果物の展示会の実施（一部新規）</b>                  外国人観光客や府民の目に触れやすい公共施設やホテル等に四季折々の京都の花や果物を展示し、それにちなんだ節句、伝統、文化を紹介</p> <p><b>(2)京の花や果物のワークショップ等の開催（一部新規）</b>                  花や果物を用いたアレンジメント作品の実演ステージや文化講座の開催及びSNS等による情報発信</p> <p>事業実施主体：京の花果物語おもてなしネットワーク                  府内産花き・果樹の若手生産者及び業界関係者で構築</p>				
担当課・担当名	農 産 課 宇治茶・特産振興担当	課・担当 電話番号		075-414-4944	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	卸売市場輸出拠点化事業費		新規・継続の別		継 続	
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源	
	1,752,000千円 (うち2月補正 1,742,000千円)	1,742,000	—	—	10,000	
事業内容  目 的 対 象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>京都市中央卸売市場第一市場及び第二市場の整備に対して助成する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京都市中央卸売市場第一市場整備事業 1,343,000千円 ① (うち2月補正 1,343,000千円)</p> <p>京都市中央卸売市場第一市場の整備に対する支援</p> <p>(2) 京都市中央卸売市場第二市場整備事業 409,000千円 ② (うち2月補正 399,000千円)</p> <p>京都市中央卸売市場第二市場の整備等に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農林水産業基盤整備事業費 399,000千円</li> <li>・ 京都牛輸出促進1億円事業費 10,000千円</li> </ul>					
担当課・担当名	①流通・ブランド戦略課 ブランド推進担当 ②畜産課 畜産振興担当		課・担当 電話番号		075-414-4941 075-414-4983	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	アグリイノベーション創出事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	50,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		20,000	－	17,700	12,300
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 産学官の共同研究を進めるための研究コンソーシアム形成により、革新的技術の開発と事業化を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>① 京都府農林水産技術革新創出会議(KAFF-techフォーラム)の運営 企業・大学、公的機関・団体等と農林水産業のイノベーション創出のためのプラットフォームを運営し、分野横断で研究戦略を検討することにより、新たな共同研究体制（コンソーシアム）を構築</p> <p>② 重要課題別コンソーシアムによる研究開発 ※国の競争的資金を活用 新規ブランド品目の開発や高機能性・高付加価値化、ICT活用による農業のスマート化等の革新的技術の開発と事業化を推進</p> <p>・京野菜ブランド新展開プロジェクト（新規） 新たな京野菜ブランド品目の創出や地球温暖化対応の丹波黒大豆栽培技術の確立</p> <p>・宇治茶ブランド新展開プロジェクト（新規） 宇治茶の美味しさや機能性の特徴づけ、新たな機能性成分の研究を通して、マーケット開拓を支援</p> <p>・ICT、IoT活用によるスマート農業プロジェクト スマートフォン・ドローン画像を活用した酒米の肥料必要量や病虫害診断技術、センサーを活用した施設栽培環境の最適化技術の開発</p> <p>・次世代農業システム開発プロジェクト（一部新規） ビニールハウス栽培における太陽電池の利用技術の開発と実証（新規）や新たに電気を熱源とする新型てん茶機の実用化による抹茶の高品質・省エネ生産技術の開発</p>				
目的 対象 方法等					
担当課・担当名	流通・ブランド戦略課	研究普及担当	課・担当	電話番号	075-414-4968

平成30年度 当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	宇治茶世界文化遺産登録推進戦略 事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	9,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		4,850	—	—	4,150
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>宇治茶の世界文化遺産登録に向けて、宇治茶の文化的景観の資産価値向上及び府民運動の拡大を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 宇治茶生産景観資産価値向上事業 <span style="float: right;">8,300千円</span> 宇治茶世界文化遺産登録に向けて、国際カンファレンスの開催や統括報告書の作成、歴史的根拠の分析などを実施</p> <p>(2) 世界文化遺産気運醸成事業 <span style="float: right;">700千円</span> 世界文化遺産登録を応援する府民運動の輪を広げるために、府民の気運醸成、府民協働及び情報発信の取組を推進</p> <p>&lt;取組内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イコモス関係者の海外招へい</li> <li>・宇治茶府民カレッジの開講 等</li> </ul>				
担当課・担当名	農 産 課	宇治茶・特産振興担当	課・担当	電話番号	075-414-4944

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都酪農「牛づくり・草づくり」事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	53,512千円	国庫	起債	その他	一般財源
		40,000	2,000	3,000	8,512
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>日欧EPAの影響や乳用後継牛の価格高騰の影響を踏まえ、酪農業の生産基盤を強化するため、府内で後継牛の育成及び稲WCSの生産を行う体制の整備を支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 優良乳用後継牛育成体制整備事業 <span style="float:right">3,000千円</span> 府内における乳用牛育成体制を整備するため、先進技術を会得した管理者の育成を支援 ・補助率：1／2</p> <p>(2) 哺育・育成センター整備事業 <span style="float:right">40,000千円</span> 府内における乳用牛育成体制を構築するため、JA全農京都が実施する乳用牛哺育・育成センターの整備を支援 ・補助率：1／2</p> <p>(3) 碓高原牧場整備事業 <span style="float:right">6,000千円</span> 府内における乳用牛育成体制を構築するため、碓高原牧場の乳用牛育成機能を強化</p> <p>&lt;米転換作物生産拡大緊急対策事業費&gt;</p> <p>(4) 稲WCS増産事業（再掲） <span style="float:right">4,512千円</span> 水田での稲WCSの増産及び乳用育成牛等への稲WCS供給・利用体制を整備するため、稲WCS収穫調製機械の導入を支援 ・補助率：1／4以内</p>				
担当課・担当名	畜産課 畜産振興担当		課・担当 電話番号	075-414-4983	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	畜産ブランド・収益力強化事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	25,660千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	18,602	7,058
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内産和牛の高品質化及び増産を図ることで、畜産・酪農経営の収益力を強化する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1)京都ビーフプレミアム戦略事業（一部新規）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・牛肉の「おいしさ」の成分（オレイン酸等）を測定・分析し、オレイン酸優良遺伝子を保有する高品質和牛を増産</li> <li>・牛肉の「おいしさ」の成分（オレイン酸等）をベースに、既存銘柄が一体となった京都産和牛の合同PR「京都和牛祭（仮称）」を実施（新規）</li> </ul> <p><b>(2)京都ビーフ生産拡大事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受胎不全牛を碓高原牧場で受胎させ、高能力和牛子牛を増産</li> </ul> <p><b>(3)酪農生産率向上対策事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳用雌牛の性判別精液の授精経費補助により、高能力乳用雌牛を増頭</li> </ul>				
担当課・担当名	畜産課 畜産振興担当		課・担当 電話番号	075-414-4983	

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都牛輸出促進1億円事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	10,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	10,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>輸出認定基準に対応した京都市中央卸売市場第二市場の整備等を支援することにより、京都牛の輸出促進やブランド力向上を図る。 （10年間で1億円を支援）</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京都市中央卸売市場第二市場整備支援事業（再掲） 9,500千円</p> <p>牛肉の輸出対応に必要なとなる施設の整備を支援 ・補助率：1／2</p> <p>(2) 「Kyoto Beef 雅」PR事業（再掲） 500千円</p> <p>駐日外国公館等を対象とした「Kyoto Beef 雅」PRイベントやインバウンド向けの食情報等の提供を実施 ・補助率：1／2</p>				
担当課・担当名	畜 産 課 畜 産 振 興 担 当		課・担当 電話番号	075-414-4983	



平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農地集積規模拡大支援事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	221,948千円	国庫	起債	その他	一般財源
		184,817	—	—	37,131
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>担い手への農地集積を加速化し、農業経営の規模拡大と経営力強化を支援する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>農業経営の規模の拡大、農用地の集団化、新規農業参入の促進等により、担い手のニーズに対応した農地集積の加速化を推進</p> <p>(1) 農地中間管理機構事業 <span style="float:right">104,912千円</span> 農地の中間受け皿となる京都府農地中間管理機構が、借受農地の保全管理や現地調査、担い手へのマッチング等を実施</p> <p>(2) 機構集積協力金交付事業 <span style="float:right">107,216千円</span> 京力農場プランに基づき、農地中間管理機構にまとまって農地の貸付けを行った地域及び同機構に対する貸付けに伴って離農又は経営転換する者等に対して協力金を交付</p> <p>(3) 機構特例事業 <span style="float:right">520千円</span> 農地の買入に必要な資金の借入に係る利子助成</p> <p>(4) 農地と人のマッチング強化事業 <span style="float:right">9,300千円</span> 貸付希望農地における集落外の借受希望者向け現地見学会の開催や借受希望者のニーズに応じた遊休農地等の簡易な条件整備を支援</p>				
担当課・担当名	経営支援・担い手育成課 農業農村創生担当		課・担当	電話番号	075-414-4914

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農と環境を守る地域協働活動支援事業費		新規・ 継続の別	継 続									
予算額	1,020,000千円	国庫	起債	その他	一般財源								
		687,500	—	—	332,500								
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地域ぐるみでの地域資源の基礎的保全活動、質的向上活動や、施設の長寿命化のための活動を支援することで、農業・農村の持つ多面的機能の維持・発揮や、地域コミュニティの構築による地域力再生を図る。</p> <p><b>2 事業概要</b></p>												
目的 対象 方法等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地維持 支 払</td> <td>                     農地法面の草刈、水路の泥上げ、農道の砂利補充等の地域資源の基礎的保全活動及び農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、保全管理構想の作成等への支援                      支援単価                      田 3,000円/10a                      畑 2,000円/10a                      草地 250円/10a                 </td> </tr> <tr> <td>資源向上 支 払 (共同活動)</td> <td>                     地域資源の質的向上を図る共同活動（農業用施設の軽微な補修、農村環境保全活動の幅広い展開等）への支援                      支援単価                      田 2,400円/10a                      畑 1,440円/10a                      草地 240円/10a                      ※農地・水保全管理支払の5年以上継続地区、または長寿命化に取り組む地区は7.5割単価                      ※多面的機能の増進を図る活動に取り組めない場合は5/6単価                 </td> </tr> <tr> <td>資源向上 支 払 (長寿命化)</td> <td>                     農業用施設の老朽化部分の補修や更新への支援                      支援単価                      田 4,400円/10a                      畑 2,000円/10a                      草地 400円/10a                      ※平成28年度以降の新規認定組織について、対象面積が100ha未満かつ直営施工しない場合は5/6単価                 </td> </tr> </tbody> </table>					事業区分	事業内容	農地維持 支 払	農地法面の草刈、水路の泥上げ、農道の砂利補充等の地域資源の基礎的保全活動及び農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、保全管理構想の作成等への支援 支援単価 田 3,000円/10a 畑 2,000円/10a 草地 250円/10a	資源向上 支 払 (共同活動)	地域資源の質的向上を図る共同活動（農業用施設の軽微な補修、農村環境保全活動の幅広い展開等）への支援 支援単価 田 2,400円/10a 畑 1,440円/10a 草地 240円/10a ※農地・水保全管理支払の5年以上継続地区、または長寿命化に取り組む地区は7.5割単価 ※多面的機能の増進を図る活動に取り組めない場合は5/6単価	資源向上 支 払 (長寿命化)	農業用施設の老朽化部分の補修や更新への支援 支援単価 田 4,400円/10a 畑 2,000円/10a 草地 400円/10a ※平成28年度以降の新規認定組織について、対象面積が100ha未満かつ直営施工しない場合は5/6単価
事業区分	事業内容												
農地維持 支 払	農地法面の草刈、水路の泥上げ、農道の砂利補充等の地域資源の基礎的保全活動及び農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、保全管理構想の作成等への支援 支援単価 田 3,000円/10a 畑 2,000円/10a 草地 250円/10a												
資源向上 支 払 (共同活動)	地域資源の質的向上を図る共同活動（農業用施設の軽微な補修、農村環境保全活動の幅広い展開等）への支援 支援単価 田 2,400円/10a 畑 1,440円/10a 草地 240円/10a ※農地・水保全管理支払の5年以上継続地区、または長寿命化に取り組む地区は7.5割単価 ※多面的機能の増進を図る活動に取り組めない場合は5/6単価												
資源向上 支 払 (長寿命化)	農業用施設の老朽化部分の補修や更新への支援 支援単価 田 4,400円/10a 畑 2,000円/10a 草地 400円/10a ※平成28年度以降の新規認定組織について、対象面積が100ha未満かつ直営施工しない場合は5/6単価												
担当課・担当名	農 村 振 興 課 里 力 再 生 担 当		課・担当 電話番号	075-414-4906									

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

政策企画部  
農林水産部

事業名	林業「森世紀」創造戦略事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	1,222,773千円	国庫	起債	その他	一般財源
	(うち2月補正 139,000千円)	428,437	2,000	730,748	61,588
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 森林資源が伐期を迎える好機を捉え、府内産材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を目指した川下～川上の総合対策を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 府内産木材需要拡大事業費 ② 130,511千円</b> CLTを含めた府内産木材の利用を促進し、公共施設や民間施設等における需要を拡大するとともに、府民に対し木材利用や木の文化を発信 ○環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費（一部新規） ○木のまちづくり推進事業費 等</p> <p><b>(2) 府内完結型木材産業構築事業費 ② 277,800千円</b> (うち2月補正 22,000千円) 府内完結型の木材産業体制の構築に向け、CLTの普及促進や木材加工流通施設の整備を推進 ○CLT普及促進事業費（一部新規） ○林業・木材産業等振興施設整備事業費 等</p> <p><b>(3) 木材生産パイオニア事業費 ② ③ 430,465千円</b> (うち2月補正 117,000千円) 事業者の連携により伐採から再造林までの低コスト化を進め、木材生産を促進することで、出材量を増やすとともに、豊かな森づくりを推進 ○林業協業促進事業費（新規） ○人と森をつなぐ環境整備事業費 等</p> <p><b>(4) その他 383,997千円</b> ○豊かな森林継承事業費（一部新規）③ ○豊かな森を育てる府民税市町村交付金事業費 ② ○地域振興計画推進費（一部再掲）①</p>				
担当課・担当名	①計画推進課 計画・地域担当 ②林務課 企画・計画担当 林業振興・府有林担当 木材産業担当 ③森づくり推進課 森林土木担当 モデルフォレスト推進担当		課・担当 電話番号	075-414-4347 075-414-5016 075-414-5006 075-414-5009 075-414-5028 075-414-5005	

## 「豊かな森を育てる府民税」を活用した事業一覧

(単位：千円)

事業名	事業概要	予算額	財源区分	
未来へつなぐ安心・安全の森づくり事業費	流木発生のおそれのある危険木の伐採・除去等	120,000	繰入	120,000
保安林危険木対策事業費（新規）	危険木対策の実施に向け、山地の現地状況の把握のための危険度診断を実施	40,000	繰入	40,000
人と森をつなぐ環境整備事業費	公共治山工事と一体的に行う府内産木材を利用した林内歩道等のアクセス整備	30,000	繰入	30,000
豊かな森づくり推進事業費	花粉の少ないスギ等の植栽等の支援、主伐後の環境林造成技術の確立等	16,315	国庫 繰入 一財	1,187 13,940 1,188
府民参加型里山ふれあい事業費	荒廃した里山の整備を府民公募により実施	33,000	繰入	33,000
豊かな森林継承事業費（一部新規）	全国育樹祭を契機とし、「木材需要の喚起・消費拡大」「森を学ぶ・体験する」「次世代の育成」をテーマにイベントを開催	6,100	繰入	6,100
伝統工芸の森プロジェクト事業費	漆等の生産拠点「伝統工芸の森」の造成等	3,000	繰入	3,000
京の森林文化を守り育てる支援事業費	地域住民による社寺の森の保全など、京の森林文化を将来に伝える取組を支援	10,000	繰入	10,000
木のまちづくり推進事業費	民間施設での府内産木材のモデル的利用を支援するとともに、CLTを活用する場合の上乗せ補助を実施	65,511	繰入	65,511
府民利用施設等木質化事業費	公共施設等の木質化・木製品の導入	20,000	繰入	20,000
環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費（拡充分）	従来の木造住宅等の建築支援に加え、北山丸太等の利用や多子世帯への補助額の引き上げ	2,500	繰入	2,500
CLT普及促進事業費（拡充分）	CLTの設計等総合相談窓口の設置	1,000	繰入	1,000
京の森と木魅力発信事業費	林業や木の文化を発信するイベントの実施等	3,000	繰入	3,000
地域振興計画推進費（一部再掲）	豊かな森を育てる府民税の趣旨に合致する広域振興局管内の森林・林業の特色に着目した事業の実施	10,000	繰入	10,000
<b>小 計</b>		360,426	国庫 繰入 一財	1,187 358,051 1,188
豊かな森を育てる府民税市町村交付金	豊かな森を育てる府民税の趣旨に合致する市町村事業に対して交付金を交付	364,897	繰入	364,897
<b>合 計</b>		725,323	国庫 繰入 一財	1,187 722,948 1,188

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	豊かな森林継承事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	6,100千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	6,100	—
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>全国育樹祭を契機に高まった次世代への森林継承の機運を一過性のものとさせないため、森林保全の観点から「木材需要の喚起・消費拡大」「森を学ぶ・体験する」「次世代の育成」をテーマにイベントを開催する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>木材需要の喚起・消費拡大</b></p> <p>(1) 京都森と樹の魅力発信事業（再掲） <b>3,400千円</b>          木材消費の拡大や森の京都エリアの魅力を発信          ・Woodyコンテスト（木造住宅及び木製家具コンペ）          ・木製品・特産品等の物産展</p> <p><b>森を学ぶ・体験する</b></p> <p>(2) 森林の魅力「発見伝」の開催（新規）（再掲） <b>1,000千円</b>          森林の働きや恩恵について楽しみながら学ぶイベントを実施          【「森の京都ハーベスト・ガラ」と同時開催】</p> <p><b>次世代の育成</b></p> <p>(3) 「京都山キッズ交流会」の開催（再掲） <b>1,700千円</b>          緑の少年団とモデルフォレスト運動参画企業の子どもたちを一堂に会し、次世代の育成を図る          ・森林観察、散策          ・森林整備作業体験          ・伐倒デモ見学          ・木工体験</p>				
担当課・担当名	森づくり推進課 モデルフォレスト推進担当		課・担当	電話番号	075-414-5005

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都モデルフォレスト推進事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	5,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		3,000	—	—	2,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>森林所有者、ボランティア団体、企業等が連携した府民参画、府民協働による森づくりを推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 府民参加型モデルフォレスト推進事業 府民参加の森林づくり活動を推進するとともに、(公社)京都モデルフォレスト協会が行う取組を支援</p> <p>(2) 森づくり交流促進事業 モデルフォレスト活動に関心のあるNPOや企業等と地域とのマッチングや森林づくり活動団体等の交流を促進</p>				
担当課・担当名	森づくり推進課 モデルフォレスト推進担当		課・担当	電話番号	075-414-5005

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	災害に強い保安林整備事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	480,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	317,000	160,000	3,000
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 近年の豪雨災害による流木被害等に対応し、安心・安全な地域づくりを推進するため、保安林における間伐等の森林整備及び治山施設の整備等を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 保安林危険木重点事業費 <b>360,000千円</b></p> <p>①保安林危険木対策事業（新規）（再掲） 危険木対策の実施に向け、現地状況の把握のための危険度診断の実施</p> <p>②保安林危険木解消事業 間伐等や、間伐材の搬出や柵工利用等による森林整備の実施</p> <p>③保安林危険木捕捉事業 山地災害の未然防止のため整備が必要な溪流等で、流木捕捉工や治山ダム等を設置</p> <p>(2) 未来へつなぐ安心・安全の森づくり事業費（再掲） <b>120,000千円</b></p> <p>①未来へつなぐ安心・安全の森づくり支援事業費 地域住民による森林整備活動を支援 ○定額補助（補助上限額：100万円／箇所） ○事業内容 地域住民による森林の手入れ、危険木の取り除き等を実施</p> <p>②未来へつなぐ安心・安全の森づくり整備事業費 流木の原因となる危険木の除去等を実施</p>				
担当課・担当名	森づくり推進課	森林土木担当	課・担当	電話番号	075-414-5028

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	有害鳥獣総合対策事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	554,280千円	国庫	起債	その他	一般財源
		462,486	—	—	91,794
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>メスジカ等の捕獲強化や捕獲個体の処理施設の整備、防護柵の整備の支援、担い手育成等により農作物被害対策を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) <b>生息数半減の推進（一部新規）（一部再掲） 305,880千円</b> 有害鳥獣捕獲、隣接府県との広域捕獲、個体処分、狩猟期の捕獲等に対する支援及び指定管理鳥獣捕獲等事業の推進 ※捕獲個体の処理施設の整備等を支援（新規）</p> <p>(2) <b>被害半減の推進 234,000千円</b> 防護柵の設置による農林業被害対策やニホンザルの悪質個体除去による生活被害対策等を支援</p> <p>(3) <b>担い手倍増等の推進（一部新規）（一部再掲） 14,400千円</b> 新規担い手の確保のための勧誘活動や捕獲班員の短期育成研修等の支援、ジビエ利用拡大に向けた担い手育成（新規）</p>				
担当課・担当名	農 村 振 興 課 野 生 鳥 獣 担 当		課・担当	電話番号	075-414-5023



平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	未来へ羽ばたく京都の漁業を育てる事業費			新規・ 継続の別	継 続
予算額	24,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		1,000	—	—	23,000
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内産水産物の生産・流通拡大、次世代の担い手育成により漁業・漁村を活性化する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京都産水産物生産・流通拡大事業費 18,000千円</p> <p>①地域ブランドの新技术開発、生産拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生食用カキの試験生産用施設の改良・生産技術の開発</li> <li>・トリガイ養殖施設などの生産設備の導入支援 (府1/2、事業者1/2)</li> </ul> <p>②府内産水産物の生産、販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「海の京都」DMO等の関係団体が連携し、地産地消の取組支援、流通加工設備導入・試作品開発支援</li> </ul> <p>(2) 漁業・漁村の未来を担う若い漁業者育成事業費 6,000千円</p> <p>①漁業協同組合が行う漁船・漁具のリース事業を支援し、新規就業者（海の民学舎修了生等）の初期投資の負担を軽減</p> <p>②新規就業者のスキルアップ研修、漁業経営・リーダー養成研修の実施</p>				
目的 対象 方法等					
担当課・担当名	水産課 漁政企画担当		課・担当	電話番号	075-414-4992

平成30年度当初予算案主要事項（平成29年度2月補正含む）説明

環 境 部  
農 林 水 産 部

事業名	農林水産業基盤整備事業費		新規・継続の別		継 続	
	予 算 額	7,429,587千円 (うち2月補正 2,844,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
			4,851,104	2,181,000	293,215	104,268
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> ブランド京野菜などの生産振興により、京都の農林水産業を未来につなげるため、生産基盤を整備するとともに、農山漁村地域の整備を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>■生産基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業競争力の強化に向けた生産性の高い農地の整備 ② (国営亀岡中部地区、ほ場整備女布地区 等)</li> <li>・効率的な間伐に必要な路網の整備 ④ ⑤</li> <li>・老朽化の進む施設の長寿命化に向けた整備 ② ③ ⑤ 農業水利施設(綾部用水地区【完了】等)、漁港施設 等</li> </ul> <p>■農山漁村地域の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農村集落における汚水処理施設の整備(農業集落排水) ①</li> <li>・農村を災害から守る排水路、ため池等の整備 ② (巨椋池排水路【完了】、福知山市豊富用水池地区 等)</li> <li>・木材加工施設の整備 ④</li> <li>・土砂・立木等の流出を防止する治山ダムの整備 ⑤</li> </ul>					
担当課・担当名	①水環境対策課	計 画 担 当				075-414-5209
	②農村振興課	計 画 基 盤 担 当				075-414-5048
	③水産課	漁 業 漁 村 担 当				075-414-4994
	④林務課	林業振興・府有林担当 木材産業担当				075-414-5006 075-414-5009
	⑤森づくり推進課	森 林 土 木 担 当				075-414-5028
				課・担当 電話番号		